

# 少年センター **だ****よ****り**

守山野洲少年センター  
『あすくる守山野洲』

相談は ☎ **583 - 7474** まで

<http://www.usennet.ne.jp/~syonen-c/>

## 「あすくる」って知ってる？

滋賀県では、非行等の問題を抱え自分の居場所もなく悩み苦しんでいる少年が、自分自身を見つめ直し、自分の課題を克服しながら社会に適応して生活できるように立ち直り支援事業を行っています。

この立ち直り支援事業には、少年たちを支援することによって、少年たちに明るい明日(あす)が来(く)るように、という願いを込め、『あすくる』という呼称<sup>こしょう</sup>がつけられています。

『あすくる』は、これまで県内各地域で少年たちの健全育成活動の拠点として活動してきた少年センターのうち9か所に、「支援コーディネーター」、「カウンセラー」、「教員」、「無職少年対策指導員」を加えて、立ち直り支援センターとしての機能を備えたもので、「あすくる守山野洲」でも、これらのスタッフがセンター職員と力を合わせ、少年たちの支援をしています。

### < 『あすくる』で支援を受けるには? >

1. 支援を希望する『あすくる』にご連絡ください。

○連絡方法は、直接『あすくる』に来所していただいたり、電話をかけていただく。

2. 電話等で約束した日時に『あすくる』に来所してください。

担当職員が面接をしてお話をお聞きます。

3. 少年や保護者から意見や希望をお聞きし、カウンセラーの指導も受けながら具体的な支援内容を決定し、個別のプログラムを組みます。

4. 支援(定期的に来所)を開始します。

# 中学生

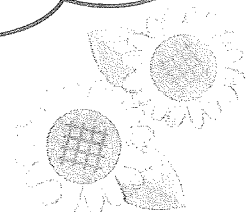
# と

# 交流会

しょうねんほどういじん

# 少年補導委員

# の

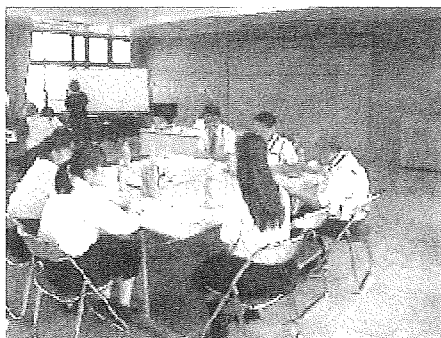


## 中高生のみなさんへ

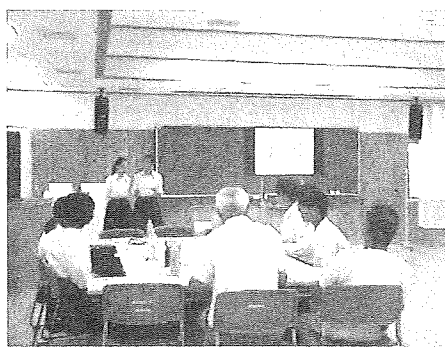
守山市・野洲市の市立7中学校で、夏休みの期間を利用して、「中学生と少年補導委員の交流会」を行いました。

初対面ということで、緊張気味きんちやうきみの中学生でしたが、時間がたつにつれて、場もなごみ、中学生の思い、大人の思いをそれぞれ出し合い、お互いに理解を深めるよい機会になりました。

参加してくれた中学生のみなさん、準備をいただいた先生方、ご協力ありがとうございました。



↑小グループに分かれて話し合い



↑中学生から活動の発表

## 少年補導委員とは？

各自治会から選出され、青少年ひこうぼうしの非行防止と健全育成けんぜんいくせいを目的として活動するボランティア。主な活動は、次の通り。

### ①街頭巡回活動がいとうじゆんかい

各地区を巡回し、気になる少年に声をかける。黄緑色のベストが目印。登下校の見守りや、無施錠むせじやう自転車に注意の呼びかけをする地区もある。

### ②小学生対象の防止教室たいしやう

小学校6年生に「薬物乱用防止教室やくぶらんやう」を行なっている。「薬物乱用はダメ。ゼッタイ。」という合言葉あいことばを覚えてくれているだろうか。小学校によっては、非行防止やいじめ防止の教室も行なっている。

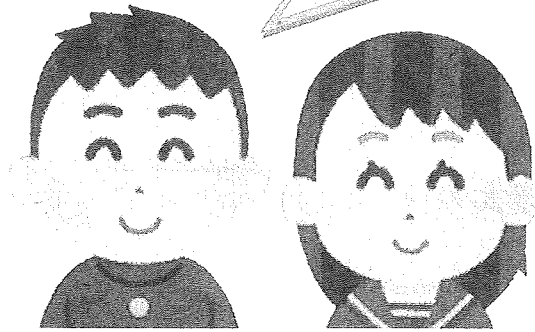
### ③中学生との合同活動

交流会で中学生と話し合う。非行防止の呼びかけを中学生と合同で行う。この二つの活動を一年交代で行っている。

### ④研修活動けんしゆう

青少年の成長や、青少年を取りまく環境かんきやうについて理解を深めるために、研修会を行なっている。

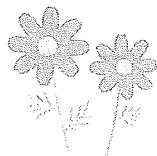
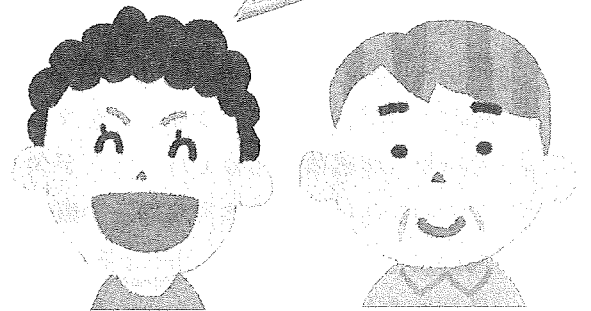
## 中学生の声



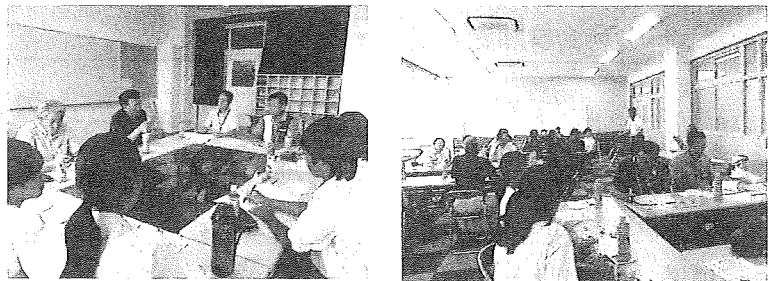
- 中学生の意見を受け止めてもらえたので、話しやすかった。積極的に意見が出せた。
- 少年補導委員さんの思いがわかった。逆に、中学生について知っていただいたこともよかった。
- 大人の思いと中学生の思いの<sup>ちが</sup>違いに気づくことができた。
- 地域のことについて考える機会を、もう少し大切にしないといけないと思った。

- 気軽に話せてよかった。中学生の<sup>すなお</sup>素直な態度、意見が見られてよかった。
- 中学生がいろいろ思っていることがわかり、びっくり。中学生に対して持っていたイメージが変わった。
- 中学生の思いと私たちの思いとのずれが意外に大きいことがわかった。
- 交通マナー、あいさつなど、大人自身が自分の姿を見直す必要があると思った。

## 少年補導委員の声



## 各校の主なテーマ



学校名	実施日	参加者数		話し合いの主なテーマ
		中学生	補導委員	
守山南	8/7	15	10	地域との関わり、交通安全、あいさつ
守山	8/9	20	10	通学路の交通安全
守山北	8/1	24	7	スマホの使い方、交通ルール
明富	8/1	13	4	人権学習の取り組み、地域の人とのコミュニケーション
野洲	8/8	20	5	大人に言いたいこと、中学生に言いたいこと
野洲北	8/2	25	10	通学マナー、いじめ問題（アンケートから）
中主	8/23	13	6	中学生が地域でできること、部活動を通じた学び

# = 守山野洲少年補導(委)員会の活動 =

## 11月は滋賀県子ども・若者育支援強調月間です。

いま各地区の少年補導(委)員さんが、守山市・野洲市の量販店の出入り口をお借りして、啓発物を配布しています。皆様に、子どもや若者の姿にちょっとした気づきをしていただければ、と思います。また、定例の巡回活動だけではなく守山駅・野洲駅において、各地区の少年補導(委)員会が啓物を配布して啓発活動をしています。

### ～滋賀県青少年補導センター連絡協議会研修大会～

さる、9月28日(土)午後、甲賀市の「忍の里・プララ」において、滋賀県下16の少年センターから230名の少年センター職員・少年補導(委)員等の関係者が集いました。今年度は後半の分科会で守山野洲少年補導(委)員会の村田徹会長が、中学生との合同啓発・交流会について発表しました。



◇講演の中で、“ひきこもり”の問題を分かりやすくお話しいただいた。“ひきこもり”の問題は、ひきこもること、ひきこもる人に問題があるのではなく、社会的に経済的将来不安の中で、立ちすくまざるを得ない状態に押し込まれ、「自己責任」圧力の中で社会的虐待を受けている人権問題と考えるべきである。その根本的な解決の一つは、出会い、つながりを支援し、「ひとりじゃない」という安心感、居場所を大切にして、本人の絶対的な自尊感情を高めて行くことが欠かせないことがよく分かった。身近なところから“つながり”を大切にしていきたい。～全体会参加者の感想～

☆初めて他地区の薬物乱用防止教室の様子を聞くことができた。驚くほど勉強をされていることに対して見習わなければと感じた。とはいえ、私たちが行っている「子ども達の心を掴む」「子ども達との会話を大切にする」という方法も大切であると感じ、自分たちがしている“薬物乱用防止教室”に自信が持てた。～分科会参加者の感想～

### ○ 薬物乱用防止教室開催 ○

守山市・野洲市の小学校6年生を対象に、守山警察署と一緒に毎年開催しています。前半は、少年補導(委)員が寸劇やシンナー液を用いた実験をしたり、薬物使用の恐ろしさや危険性を話しています。「ダメ。ゼッタイ。」という心構えを防止教室の最後に伝えています。

### == 少年補導功労者・功労団体の表彰を受けました ==

10月5日(土)本年度の「なくそう犯罪」滋賀安全なまちづくり県民大会が、滋賀県立米原文化産業会館で開催されました。多年にわたり青少年健全育成等にご尽力いただいた個人と団体に、県警察本部長・少年補導員会連絡協議会会長より少年補導功労者として表彰されました。

- 個人表彰 山川みさ江 さん(野洲地区)
- 団体表彰 小津地区少年補導(委)員会



### 守山野洲少年センター『あすくる守山野洲』

守山市吉身三丁目11番43号 守山市商工会館3階

電話 077-583-7474

FAX 077-581-1419

http://www.usennet.ne.jp/~syonen-c/

土日祝日及び年末年始を除く  
午前8時30分～午後5時15分  
・相談無料 秘密厳守  
・カウンセリングは要予約  
まずはお電話ください